

はじめに

初版が発刊されましたのは、昭和六〇年（一九八五年）ですから、今年でちょうど満十年を経過したことになります。

昔から、十年一昔と云われておりますが、この間、我が大玉村は、産業、経済、交通など大きく発展し、変化をどけてまいりました。

これを機会に実態に即した社会科の副読本「わたくしたちのきょうど おおたま」にしようというわけで改訂に着手した次第です。

どうか、大玉村の小学三・四年生の皆さん、この本によって豊かな自然と近代化の調和した郷土を理解し、大玉村に誇りを持ち、村を愛する心を是非育てていただきたいと思えます。そして、さらに日本全体、世界へと広く目をむけて、より良い社会人、国際人に育っていただくよう念願しております。

おわりに、初版を編集して下さいました諸先輩のご労苦と、大変ご多忙のところ真剣に改定版の執筆にご尽力をいただきました多くの方々から感謝を申し上げて、御礼の言葉といたします。

大玉村教育委員会教育長 武田昭三